



# 日本福祉心理学会第12回大会（案内）

## 少子・高齢社会の福祉を拓く

会 期：2014年12月6日(土)・7日(日)

会 場：東京家政大学 狭山キャンパス

担当校：東京家政大学

### ご 挨拶

#### 2014 JANPHS

日本福祉心理学会第12回大会の開催を東京家政大学がお引き受けすることとなり、本年度4月に新学部が開設されました狭山キャンパスで、例年より遅い時期になりましたが12月6日及び7日に開催させていただくこととなりました。

ご承知のように、本学会の英語訳は Japanese Association of Psychology for Human Services と称しています。福祉の英語訳として最も頻繁に用いられる *welfare* ではなく、広くすべての人々の福祉にかかわるサービスを重視したヒューマンサービスという用語をとり入れています。そこには、保護を必要とする人々の福祉を重視した *welfare* とともに、すべての人々の自己実現を図るための福祉を重視した *well-being* が含まれています。

今回の大会のテーマは、「少子・高齢社会の福祉を拓く」です。本学会が創設された6年後の2008年に開かれた第6回大会のテーマが「ウェルビーイングと福祉心理学」でありました。本大会は丁度その6年後にあたります。少子・高齢社会が著しくすすむわが国の福祉の動向は、高齢化、少子化の流れをかなり *welfare* の視点からとらえすぎている傾向が見られます。心理学の分野においてもそこに重点を置き、*welfare* に貢献するという視座が中心となっているように思います。しかし、私たちの社会が必然的に少子、高齢化が進んでいることをむしろあるがままに受け止め、真に人間を尊ぶ社会のあり方を探り、高齢社会の実態に心理学的に深く迫るならば、平均余命のとらえ方を一人ひとりの人間のよりよき自己実現の豊かさと結びつけることができ、少子社会の実態に深く迫るならば、真に社会の子育てパートナーシップを実現するための心理学的アプローチを深める契機とすることができるでしょう。

今大会を、このように *well-being* としての福祉を考え、人間を尊ぶ社会の構築に貢献する心理学のあり方を探る機会にすることができればと思っております。このため、心理学に限らず、幅広い学際的分野の方々にも参加していただく基調講演やシンポジウムを企画しております。また福祉心理士の活動をより広げるためのプログラムも用意いたしております。

本大会が、広く福祉に関わる方々の心理学的アプローチに貢献できる機会となることを願い、多くの皆様方のご参加をお待ちいたしております。

2014年6月吉日

日本福祉心理学会第12回大会準備委員会

委員長 網野 武博

日本福祉心理学会第12回大会について、以下のとおりご案内いたします。

この案内には、大会案内7点、臨時総会案内1点が同封されています。

- ①案内(本紙) ②大会参加申込票 ③研究発表申込票 ④自主シンポジウム申込票  
⑤郵便振替用紙 ⑥領収書/参加章引換はがき ⑦返信用封筒 ※⑧臨時総会案内(8月24日)

## I. 大会の概要

1. 会期 2014年12月6日(土)～7日(日)

2. 会場 東京家政大学 狭山キャンパス (埼玉県狭山市稲荷山2-15-1)

3. プログラム概要(予定)

12/6 (土)	10:00-11:00	各種委員会
	11:05-12:00	理事会
	12:00-12:30	大会受付
	12:30-13:15	会務総会 ※学会員全員参加の会です。みなさんふるってご参加ください
	13:30-15:00	学会企画シンポジウム「人権～ひとを尊ぶ社会」
	15:15-16:15	記念講演「少子・高齢社会の福祉を拓く～人生100年時代への船出」 講演者 樋口恵子氏
	16:30-18:00	自主シンポジウム
	18:15-19:45	懇親会
12/7 (日)	09:30-10:00	大会受付
	10:00-11:30	福祉心理学実践講座「保育ソーシャルワーク～ひとを尊ぶ保育の実践」
	11:40-12:15	福祉心理士会総会 ※福祉心理士有資格者全員対象の会です
	12:15-13:15	昼食
	13:30-15:00	研究発表(ポスター発表)
	15:00-16:30	自主シンポジウム

\*詳細は決定次第、大会ホームページに掲載します。

## II. 大会参加の申し込み ※申込期限：8月25日(月)

参加申込 期限	8月25日(月) ※郵送の場合、当日消印有効
郵送による 方法	参加希望者は、同封の「参加申込票」に必要事項を記入し、同封の「返信用封筒」により、8月25日(月)までに(当日消印有効)、次の住所(事務局)まで、郵送してください。 〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 東京家政大学 社会福祉研究室内 日本福祉心理学会第12回大会準備委員会事務局(金城)
電子メール による方法	参加希望者は、「参加申込票」(大会ホームページより参加申込票をダウンロード)に必要事項を入力し、大会準備委員会あてに、電子メールの添付ファイルで送付してください。 <b>2014janphs@gmail.com</b> 第12回大会準備委員会事務局

## III. 諸費用の納入 ※納入期限：9月24日(水)

同封の「郵便振替用紙(払込取扱票)」、または右記の「ゆうちょ銀行振替口座」への振込により、2014年9月24日(水)までに、諸費用の納入を行ってください。なお、振込手数料は振込者にてご負担願います。通信欄・ご依頼人欄には、必要事項を必ず記入してください。

※こちらの手配の不行き届きで、「郵便振替用紙(払込取扱票)」が同封されていない場合がございます。その場合は大変お手数ですが、口座番号、加入者名をご確認の上、入金をお願いいたします。

○ゆうちょ銀行振替口座  
口座番号:00190-5-550571  
加入者名:日本福祉心理学会第12回大会事務局

## <諸費用一覧>

諸費用の納入期限は、2014年9月24日(水)です。

費目	申込	支払者	料金	摘要
大会参加費	予約	正会員・団体会員・非会員 学生会員	4,000円 2,000円	・予約期間内(9/24まで)の払込。 ・「論文集」「領収書/参加章引換はがき」送付
	当日	正会員・団体会員 学生会員 当日会員(非会員)	4,500円 2,500円 4,500円	・大会参加費は、当日、受付にて納入 ・「論文集」「参加章」配布。
懇親会費	予約	正会員・団体会員・非会員 学生会員	5,000円 3,500円	・「領収書/参加章引換はがき」送付
	当日	正会員・団体会員・非会員 学生会員 当日会員(非会員)	5,500円 3,500円 5,500円	・懇親会費は当日、受付にて納入

※大会参加者は、8月25日(月)までに2014年度会費を納入してください。納入済みの大会参加費、懇親会費は理由の如何を問わず、返却いたしませんので予めご了承ください。

※大会論文集は、参加申込いただいた全ての会員の皆様に、1部送付または配布いたします。

※人数に余裕のある場合に当日受け付けできますが、できる限り、予約をお願いいたします。

当日の受付に関しては大会会場の受付に掲示いたします。

※大会参加者、懇親会参加者は当日「領収書・参加章引換はがき」を提示し、参加章を受け取ってください。

## IV. 研究発表(ポスター発表)及びシンポジウム等における遵守事項

- ①研究対象者・研究協力者の人権を尊重し、個人情報保護等、研究対象者・研究協力者に不利益を及ぼすことのないよう十分配慮してください。
- ②研究データ及び研究情報の公表においては、科学的根拠に基づき、虚偽や誇張、歪曲、盗用、扇動のないようにしてください。
- ③研究発表は大会での発表時において未発表であるものに限りです。
- ④研究発表において「在席説明責任時間」の間は、ご自分のポスター掲示場所に在席してください。
- ⑤研究発表及びシンポジウム等における発表者の行為に関係することは全て発表者自身の責任に帰します。

## V. 研究発表(ポスター発表)の申し込み

### 1. 発表資格

筆頭発表者および連名発表者は、次の要件を満たしていることが必要です。

- ①本学会の正会員、学生会員、団体会員であること。  
※非会員の方は8月25日(月)までに当学会への入会を済ませ、会員の資格を取得してください。  
⇒入会手続きについて:学会ホームページ(<http://www.janphs.jp/guide.html>)参照。
- ②2014年度年会費(会費7,000円、準会員は3,000円)を8月25日(月)までに納入していること。
- ③大会参加費を9月24日(水)までに納入していること。

### 2. 発表形式等

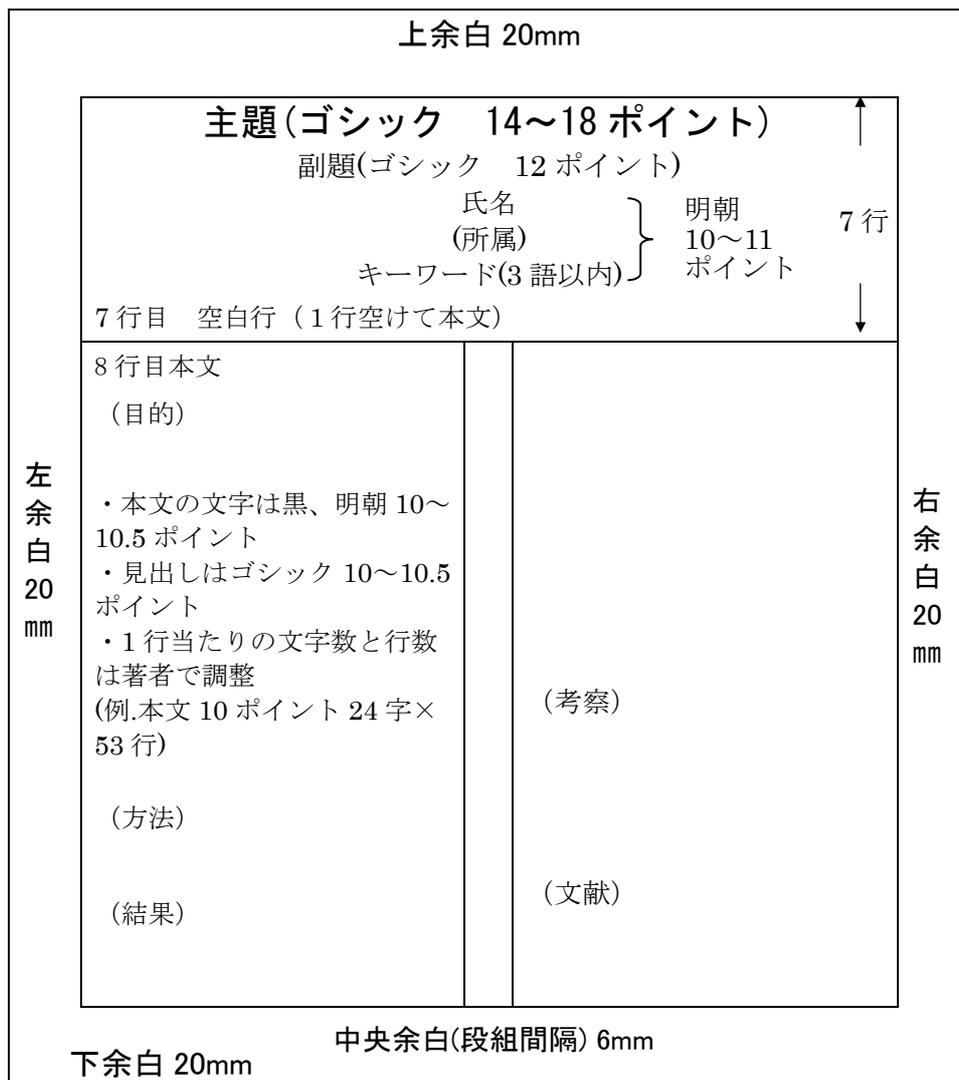
- (1)今大会の研究発表はすべてポスター発表形式です。
- (2)会場確保や設営上、人数の把握が必要です。必ず予約申込を行ってください。
- (3)発表時間は90分で、在席説明責任時間は60分です。
- (4)発表は、発表ポスターをパネル(幅90cm×高さ180cm)に貼付掲示し、それをもとに発表者と質問者との間で個別に討論をしていただきます。配布資料がある場合は各自でご用意ください。
- (5)①論文集への抄録掲載、②ポスターの掲示、③討論への参加の3つの要件を満たすことが、発表の条件です。
- (6)筆頭発表者は、一人1回に限ります。連名発表者については、この限りではありません。

### 3. 抄録原稿の作成

- (1)研究発表の主発表者には、抄録原稿を提出していただきます。
- (2)以下の要領にて、抄録原稿を作成してください。
- (3)連名発表者がいる場合、必ず全員の了解を得ておいてください。

#### <抄録原稿 作成要領>

- ①A4 版1枚。ワープロ等による作成。文字色は黒、鮮明な印字。
  - ②上余白20mm、左・右余白20mm、中央余白6mm、下余白20mm。
  - ③主題は1行目に配置、ゴシック14～18ポイント(主題の文字数によって調整)。  
副題はゴシック12ポイント。氏名(所属)、キーワードは明朝10～11ポイント。
  - ④氏名は、連名の場合、主発表者の氏名の頭に○印を付す。所属は、氏名の下に括弧内に記す(長い名称は、略記も可)。キーワードは3語以内で記入。
  - ⑤副題と氏名の間を1行空ける(標題箇所のバランスに応じ詰めてもよい)
  - ⑥キーワードと本文の間を1行空ける。主題から空白行まで7行に収める。本文は8行目から開始。
  - ⑦本文は明朝10ポイント～10.5ポイント、2段組みとし、文字数と行数は著者で調整。  
(例. 本文10ポイント24字×53行)。本文中の見出しはゴシック10ポイント～10.5ポイント。
- ※鮮明に印字された完成原稿(論文集にそのまま印刷される)を、PDFファイルにし、準備委員会宛に送信してください(PDF化が困難な場合はワードファイルにて送信ください)。
- ※必ずこの形式を守るようにしてください。場合によっては修正をお願いすることもあります。



#### 4. 抄録原稿の提出

研究発表の 申し込み期限	2014年8月25日(月)
抄録原稿の 提出期限	2014年9月25日(木) ※提出期限以後の受付はいたしません。
抄録原稿の 提出先	<p>&lt;提出先：第12回大会準備委員会事務局宛&gt;</p> <p>2014janphs@gmail.com</p> <p>※抄録原稿は、PDFファイル(完成原稿)にし、電子メールの添付ファイル形式にて上記事務局のメールアドレスまでお送りください。PDFファイル化が難しい場合は、ワードファイルにて添付送信してください。</p> <p>※参加申込や諸費用納入、抄録提出期限に遅れたものについては、受け付けませんので、ご注意ください。</p> <p>※抄録原稿の受付が完了いたしましたら、10月15日(水)までに電子メールにてご連絡いたします。期限を過ぎても電子メールによる連絡が届かない場合は、大会準備委員会事務局までご連絡ください。</p>

#### VI. 自主シンポジウムの申し込み

2～4件程度のシンポジウムを予定しています。皆様からのご応募をお待ちしております。なお、企画にあたっての注意事項は下記のとおりです。

資格	シンポジウムの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者は、原則として正会員(※学生会員を含む)で諸費用を納入済みの会員とします。ただし、本学会の目的を理解し、その発展に資する非会員の方を話題提供者・指定討論者に加えることはできます。この場合、非会員の方は、大会当日受付にて参加費(4,500円)を納入してください。
形式	シンポジウムの時間は、1時間30分以内とします。運営は企画者に一任されます。使用できる機器は、PC、プロジェクタ、書画カメラです。使用機器に関しては、参加申し込みの際にお知らせください。
申し込み	「 <b>自主シンポジウム申込票</b> 」に必要事項をご記入の上、 <b>8月25日(月)</b> までに申し込みを行ってください。
抄録集 原稿	<p>(1) 原稿作成要領 話題提供者ごとに分けて話題提供の要旨を記述してください。原稿はA4判で作成し、話題提供者1名につき1枚を目安にして作成してください。原稿の形式については、企画者に一任いたします(できるだけ研究発表抄録原稿作成要領に基づくレイアウトで作成してください)。</p> <p>(2) 原稿提出 原稿は<b>9月25日(木)</b>までにご提出ください。<b>作成された原稿は、企画者がとりまとめ、必ず一括して、大会準備委員会あてに、電子メール添付ファイル(PDFファイル)にて送付してください。</b>送付の方法は、研究発表抄録集原稿の提出方法と同様です。PDFファイルへの変換が困難な場合は、大会準備委員会までご相談ください。</p>
採択結果 通知	申込多数の場合は、採択は準備委員会にて決定させていただきます。不採択の場合もございますので予めご了承ください。採択結果につきましては、 <b>9月25日(木)</b> までに提出された抄録集原稿等を鑑み <b>10月初旬</b> までに企画者の方に個別にご連絡いたします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加申込や諸費用納入、抄録原稿提出期限に遅れたものについては、受け付けませんので、ご注意ください。</li> <li>当日配布する資料がある場合は、発表者にて必要部数をご用意ください。当日の会場でのコピーのご要望には一切対応いたしかねますので予めご了承ください。</li> </ul>

## VII. 学会企画シンポジウム

テーマ:「人権～ひとを尊ぶ社会」

虐待の現状と防止対策(子ども、障害児・者、高齢者、DV等)に関するシンポジウムを予定しています。具体的な内容につきましては現在、検討中です。決定次第、ホームページに掲載いたします。

## VIII. 記念講演(一般公開講演)※

テーマ:「少子・高齢社会の福祉を拓く～人生100年時代への船出」 講演者 樋口恵子氏

※記念講演は一般公開となります。参加費は無料で、どなたでも参加できます。一般の方で参加を希望される場合は、当日、受付にて申し込んでください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。  
※会員以外の一般の方は記念講演のみ無料となります。研究発表(ポスター発表)、シンポジウム等に参加する場合は、受付にて別途参加費(4,500円)の納入が必要となります。

## IX. 大会準備委員会・福祉心理士会共同企画

テーマ:「保育ソーシャルワーク～ひとを尊ぶ保育の実践」

具体的な内容につきましては現在、検討中です。決定次第、ホームページに掲載いたします。

## X. 懇親会

12月6日(土)夕刻に、東京家政大学狭山キャンパス特設会場にて懇親会を行います。多数のご参加をお待ちしています。

## XI. 今後の予定

(今回の案内以降、すべての会員の皆様への郵送による「ご案内」はございません。)

締切期日	内容	摘要
2014年8月25日(月)	・大会参加申込期限 ・研究発表・自主シンポジウム申込期限 ・2014年度会費納入期限(学会年会費)	・(申込者が)大会参加申込票の郵送または送信 ・(研究発表者・シンポ企画者が)発表申込票を郵送または送信
2014年9月24日(水)	諸費用の納入期限	・(申込者が)郵便振替で納入
2014年9月25日(木)	・研究発表(ポスター発表)、自主シンポジウム抄録原稿提出期限	・(主発表者が)抄録原稿等を送信 ・(シンポ企画者が)抄録原稿等を送信 ※なお、10月初旬までに(準備委員会が)主発表者・採択シンポ企画者に、受付確認の連絡をします
2014年10月中旬	・プログラム発表	・大会ホームページに掲載
2014年11月中旬	・論文集送付	・(準備委員会が)全会員へ発送

## XII. その他

大会ホームページ	<a href="http://www.janphs.jp/">http://www.janphs.jp/</a> ※上記学会ホームページにリンクする形式で現在準備中です。 ※大会の詳細及び参加者への連絡事項等については、順次、大会ホームページに掲載します。
大会準備委員会 事務局/お問合せ先	〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 東京家政大学 社会福祉研究室内 日本福祉心理学会第12回大会準備委員会 事務局(金城 悟)  E-mail: <a href="mailto:2014janphs@gmail.com">2014janphs@gmail.com</a>
学会事務局	〒276-0013 千葉県八千代市保品字中台谷2014 東京成徳大学福祉心理学科内 日本福祉心理学会事務局(中山哲志) Tel & Fax 047-488-8844 E-mail <a href="mailto:janphs@janphs.jp">janphs@janphs.jp</a>

### <会場までの交通>

- ・西武池袋線稲荷山公園駅下車徒歩約7分
- ・西武池袋線入間市駅下車徒歩約15分

#### <ご参考>

- ・JR池袋駅から稲荷山公園駅まで約37分
  - ・JR新宿駅から稲荷山公園駅まで約57分
  - ・JR所沢駅から稲荷山公園駅まで約13分
  - ・JR狭山市駅から稲荷山公園駅まで約35分
- ※上記の所要時間は乗り換えのタイミング等により異なります。

### <宿泊先について>

宿泊の斡旋はいたしておりません。  
池袋駅等、交通に便利な宿泊先をご予約いただければと存じます。



## 「福祉心理士」の皆さんへ

日本福祉心理士資格認定委員会  
委員長 宮本 文雄

大会参加費を支払った上で大会に参加した場合、資格更新のためのポイントが付与されます。  
ポイント付与の詳細については、今後、大会ホームページに掲載いたします。

【問い合わせ先】 福祉心理士認定委員会 事務局  
 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-1-2 田研出版株式会社内  
 Fax : 03-5980-5165 Email: [fukushin@taken.co.jp](mailto:fukushin@taken.co.jp)